

高学年からでは遅い、 と言われますが...

珠算だけでなく、どのような稽古でもいくつからはじめてもいいのかわりません。大人になってからはじめても、大人になっても、プロ級の腕前の人にはたくさんおられます。まして、小学校高学年がピークというようなものはあまりないと思います。小さい頃から珠算を習ってこられたらできるだけそのことを据えてより成長を期し、他の学習面などにおいても役立たせていくといいように思います。

珠算力が 東大へ導く!



今月の全国珠算新聞
(珠算指導者向け新聞)

に目を見張るものが掲載されていました。そろばんを習っている生徒が東大理科I類合格の快挙に関する記事でした。京都府福知山市の珠算教場に通うKさんは4歳から高校3年生まで珠算を習い、現在珠算九段、暗算九段の実力者。「普段は緊張する性格ではないが、珠算競技大会や検定試験ではいい意味で緊張し、それを楽しんでいた」という。「一緒に東大を受験した仲間から、何度も『その計算力がほしくてたまらない』と言われたほど、そろばんの暗算力が役立ち、勉強を楽にしてくれた。大学入試でも、ものすごく有利でした」と語り、後輩たちには「珠算をあきらめずに地道に続けましょう。そろばんの実力は必ず練習量に比例します」とエールを送ったそうです。

方方がいいのは体験学習でもお話ししてきた通りです。ただ、小さい頃だけの習い事としての位置づけや小学生でピークを迎えるというのは違います。自分の能力の限界を超える続ける成長を示すのは小学生よりも大人になってからかも知れません。中学時代に素晴らしい活躍をしてきた選手が入学してこられることも多かったのですが、それまでの実力が限界でその後は伸びなかったということはありません。それはたとえ十段の選手でも同じです。人間はどこまで伸びるのだろうと思えるほど成長し続けます。十段の選手がスーパー十段と言われるぐらい二十段分ぐらいの力をつけて日本一を競います。自分の限界を破り続けるといううなことが出来るのはとっても単純な反復練習を続けるからだと言えます。トップクラスではない生徒の中でも一年間で初歩から1級合格や2級で入学、半年間で六段や七段に集団で合格など実に驚くような成長も見てきました。

人は、自分の好きなこと、得意なことはさっさとやっけていくのに、嫌なこと、苦手なこと、面倒に思うことなどは、どうしても後回しにしがちです。私は今年の確定申告も、いつものように後へ、後へと延ばしていました。どうも苦手意識があり、やる気にならないのです。けれど、いざやりかければ、たいした時間もかからずに終わりました。それならもっと早く取り掛かっていれば、といつも思います。動き出すにはエネルギーがかなり必要でも、動き出せば少しのエネルギーで進みます。大型バスや飛行機を綱で引っ張る様子をテレビで見ることがありますが、あれも動き出すには大きな力が必要ですが、いったん動き出せば、小さい力で動いていきます。やってみれば、たいしたことはないと分かっているのに、なかなか動き出せない、人の心理とは、本当に面白いものです。でも、それを乗り越えなければ...。さあ、取り掛かりましょう。

珠算 氏名	合格日	珠算 氏名	合格日	珠算 氏名	合格日	暗算 氏名	合格日
1級 片岡 可帆	5月16日	11級 辻 琉月	5月2日	14級 赤井 優月	4月20日	3級 山田 陽菜	4月24日
5級 浅川 明日香	5月21日	11級 清水 寛史	5月9日	14級 堀 洸志朗	4月25日	3級 庵原 陽生	4月24日
6級 水本 貴子	4月22日	11級 岡田 京之佑	5月21日	14級 奥村 凜	4月30日	3級 吉村 俊輝	4月24日
6級 伊佐 心貴	5月11日	12級 牛房 莉子	5月18日	14級 川邊 礼美子	5月2日	4級 加藤 凌太	5月10日
6級 林 裕成	5月5日	12級 根来 真舟	4月20日	14級 川真田 菜子	5月5日	4級 伊佐 心貴	4月20日
7級 岡田 真緒	4月30日	12級 辻 琉月	4月25日	14級 岡本 和己	5月5日	5級 山上 達都	4月24日
7級 柏原 真人	5月16日	13級 佐田 裕斗	4月26日	14級 太田 史音	5月18日	5級 中村 音葉	4月27日
7級 福本 怜未	5月21日	13級 谷 健太郎	4月26日	14級 松村 有菜	5月21日	5級 中田 莉胡	5月7日
8級 猪村 夢莉	4月25日	13級 平野 里紗	5月5日	14級 田中 朝妃	5月21日	5級 中 睦実	5月14日
8級 福本 怜未	5月2日	13級 本田 明優人	5月15日	15級 安藤 多和杜	4月22日	5級 東 ひとみ	5月16日
8級 大崎 健太	5月5日	13級 山川 晃輝	4月23日	15級 仲 香遥	5月4日	6級 高山 仁志	5月13日
8級 清水 仁太	5月7日	14級 山本 祐生	5月12日	15級 小島 瑛翔	5月15日	6級 岡田 真緒	4月23日
8級 福本 侑矢	5月11日	14級 石崎 初希	5月15日	15級 本田 暖翔	5月17日	6級 柴山 歩有美	4月27日
9級 宮本 逸人	4月23日	14級 牧野 菜々	5月17日	15級 田中 朝妃	4月25日	6級 吉村 涼花	5月9日
9級 林 海倫	5月11日	14級 山本 凌太	5月20日	15級 坂元 柚里	4月25日	7級 田中 伶育	4月20日
9級 辻 諒月	5月16日	14級 荻野 葵	4月23日	15級 玉置 将之	5月12日	7級 清水 仁太	4月23日
10級 飯島 理愛	4月27日					7級 松田 裕希	4月27日
10級 籠谷 優依	5月11日					7級 藤原 礼葉	4月30日
10級 山本 菜々香	5月19日					7級 西原 聖明	5月14日
11級 岡田 紗奈	5月13日					7級 福本 怜未	5月18日

塾内検定試験
合格者

新そろばん新聞

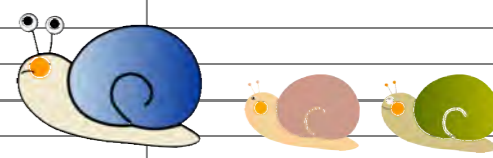
平成25年
5月25日
第0086
発行編集
新そろばん
楽習塾
塾長岡部秀夫

生かすはサレニコメント
1001
「さっさとやっけていくのに、嫌なこと、苦手なこと、面倒に思うことなどは、どうしても後回しにしがちです。」

6月の予定表

『学業に生かせ！忍耐力
算数に生かせ！暗算力』

日	曜	松井山手教室	桂教室	その他 行事
1	土	特別練習10:30~11:50	授業15:30~19:30	体験学習受付中
2	日	特別練習10:30~11:50	特別練習15:30~17:30	京都カップ珠算競技大会
3	月	授業15:00~20:30		
4	火		授業15:30~19:30	
5	水	授業15:00~20:30		
6	木		授業15:30~19:30	
7	金	授業15:00~20:30		
8	土	特別練習10:30~11:50	授業15:30~19:30	アメリカの先生が来塾
9	日	特別練習8:30~10:00		あんざんオリンピック
10	月	授業15:00~20:30		
11	火		授業15:30~19:30	
12	水	授業15:00~20:30		
13	木		授業15:30~19:30	
14	金	授業15:00~20:30		
15	土	特別練習10:30~11:50	授業15:30~19:30	
16	日			
17	月	授業15:00~20:30		
18	火		授業15:30~19:30	
19	水	授業15:00~20:30		
20	木		授業15:30~19:30	
21	金	授業15:00~20:30		
22	土	特別練習10:30~11:50	授業15:30~19:30	体験学習受付中
23	日	第198回 商工会議所検定試験 ~京都商工会議所・城陽商工会議所~ 特別練習15:30~17:30		
24	月	授業15:00~20:30		
25	火		授業15:30~19:30	
26	水	授業15:00~20:30		
27	木		授業15:30~19:30	
28	金	授業15:00~20:30		
29	土	特別練習10:30~11:50	授業15:30~19:30	体験学習受付中
30	日			佛教大学にて講師



小学生・幼稚園児には
そろばんが効果的!!

無料体験学習実施中

全国珠算教育連盟会員
日本珠算連盟 会員

ホームページ → <http://www.sorobanjuku.net>
無料体験・入塾のお申込み → 塾長携帯:080-3868-0539

一步先行く最新設備と
確かな個別指導。
暗算指導は大好評。
年間検定合格者数
延べ1000名以上!

新そろばん楽習塾

松井山手教室
〒610-0353 京田辺市松井ヶ丘3-1-1 2F
(クリーニング屋さんの2階です)
Tel: 0774-27-1525

桂教室
〒615-8074 京都市西京区桂南巽町137-1 3F
(鍼灸院さんの3階です)
Tel: 075-200-3730

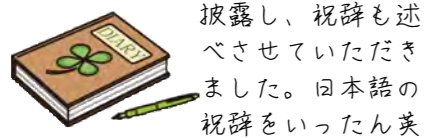
LEBANON 第2回目の訪問手記

レバノンのベイルートにある国立体育館で開催された国際珠算競技大会に招待されて行ってきました。今回の大会は5ヶ国から選手が集まるという国際色豊かな大会でした。レバノンの人が東洋人の区別がつかないように私たちから見れば5ヶ国の違いより個人の顔つきの違いぐらいしかわからない状態でした。サウジアラビア、パレーン、エジプト、ヨルダン、レバノンからの選手団です。笛や太鼓で派手な応援をやっているところもありました。私たちが国立体育館に着くとすでに大勢の選手が集まっていたのですが、日本人が珍しいのかすぐに注目をあび、一緒に写真を撮ろうとたくさんの人たちが押し寄せました。



文に翻訳され、それをアラビア語に直したものを通訳として紹介されたのです。しかしながら、私が日本語で祝辞を述べた直後、拍手が起こるのです。日本語がわかる人がそんなにいるはずがないのに大きな拍手が起こるのです。後で聞くと日本から来て頂いて、日本語でお祝いを言って下さっていることに感謝しての拍手です、と教えていただきました。

総合司会や通訳、賞品係など主な担当は全てお訪訪向時に日本式珠算指導法を伝えた現地の先生方でした。この国際大会の上位15名は日本招待という子どもたちにとっては夢の国に行ける切符をかけての競技会ということが一層の盛り上がりを示しました。まさにJapan Dayでした。大会終了後にも写真撮影希望の殺到振りには、これからレバノンとの新しい関係が創られていくんだと感じました。また、ここに来て改めて「そろばん」の持つ可能性に気付かされたような気がしています。



【新教材導入について】

いつも当教室へのご理解とご協力ありがとうございます。そろばん日本一の金本和祐先生が監修された、新教材「i-test」を導入致します。現在、同先生監修の初歩教材PERFECT(立命館小学校でも採用)でもお世話になっております。i-testの「i」は「image暗算」の頭文字を取ったもので、文字通り珠算学習の最大の目的である珠算式暗算能力の伸長と、珠算式暗算を活かした実用暗算(算数・数学・実社会で役立つ暗算)能力を育成することを目的としています。このi-testは独自の級・段位認定を持ちながら、会議所検定、全珠連検定にも通ずる内容で、更なる早期上達が見込めます。

学年	氏名	x	÷	+	合計	BEST
小6	中村 茅椰	48	43	60	151	149
小6	桜井 萌乃香	28	20	28	76	75
小6	田中 翔伍	23	24	18	65	62
小6	野口 拓人	41	40	41	122	95
小5	浅川 明日香	29	23	26	78	70
小5	上門 理子	20	28	28	76	72
小5	鈴木 凜也	31	11	32	74	73
小5	加藤 茉那	33	41	32	106	100
小5	藤原 幸樹	58	54	60	172	184
小4	高山 仁志	25	25	23	73	52
小4	中西 萌	15	23	20	58	
小4	湯川 翔平	27	26	28	81	75
小4	山口 雄斗	27	30	42	99	87
小4	今井 大翔	32	32	24	88	74
小3	庵原 陽生	42	44	45	131	122
小3	喜多見 浩介	48	68	70	186	182
小2	原 さつき	22	16	54	92	51
小2	大崎 達也	19	14	21	54	49
小5	采尾 聡太	28	22	24	74	
小5	柳田 真希	50	50	56	156	144
小5	岡地 勇樹	38	39	39	116	105
小5	中 睦実	34	40	34	108	106
小5	栢森 健太郎	46	42	47	135	130
小4	三橋 優奈	46	60	50	156	140
小4	酒井 萌花	48	46	56	150	147
小4	井之上 遥香	41	20	16	77	59
小4	荒木 香苗	41	34	28	103	95
小4	世羅 朱理	26	26	11	63	
小4	栢原 李咲	32	34	26	92	
小4	荒金 賢	41	46	30	117	86
小4	林 裕成	46	40	40	126	93
小4	堀 祥仁朗	46	42	38	126	122
小4	八木 悠太	48	50	34	132	130
小3	服部 桂	39	41	27	107	
小3	松田 康佑	40	38	42	120	93
小3	加藤 紗帆	33	28	29	90	82
小2	田代 葵音	38	38	32	108	68

『コココと...』		出席日数	
5月のはじめに、ある5年生の生徒手帳がいっぱいになって新しい生徒手帳と交換したのですが、昨年からのその生徒の出席状況は素晴らしいものでした。これは教室での練習日と練習時間です。もちろん、家でも練習はやっています。生徒手帳を見て感動してしまいました。		5月	14日
		6月	15日
		7月	13日
		8月	12日
		9月	12日
		10月	13日
		11月	14日
		12月	13日
		1月	12日
		2月	12日
		3月	10日
		(春休み一週間)	
		4月	12日

= 諸連絡 =

- 【今後の競技・検定・行事予定】
- ◆第356回全珠連検定試験:7月21日
- ◆全日本珠算選手権大会:8月8日(パチパチの日)
- ◆新そろ冒険クラブ夏合宿:8月13~15日
- 【今月の童話館よりの配本】
- ★『こぶたくん』『パーバヤガー』
- (童話館からの配本コースは今月最後となります)
- ※教室維持管理費を5月末に振替させていただきます
- 【欠席連絡】mailをお願いします。h.okabe@softbank.ne.jp

「昨日の自分を超えるだけでいい」

こんな面白いお父さんがいた。彼は、全国を飛び回って仕事をしているの、1年のうち3日以上家にいたことがない。そんな生活が10年以上も続いている。でも毎晩、仕事先から2人の息子に電話をした。「お父ちゃん、今日はどこ?」「今日は宮崎や。分かるか?」

電話の横に日本地図が貼ってあった。2人は宮崎を探し、そこにピンを挿す。これを毎日続けた。小学1年生になる頃には長男は47都道府県と県庁所在地の名前を覚えた。また、それぞれの土地の名産品も覚えた。お土産がその土地の名産品だったから。2人に勉強している感覚はなかった。ゲーム感覚で覚えていった。

2年前、年末年始に初めて10日間、休みが取れた。子ども達は小学6年生と5年生になっていた。「どっか遊びに連れていったらいいわ」と誘ったら喜んだ。「どこに行くの?」「ま、黙ってお父ちゃんについていこう」

3人は電車に乗った。着いたのは名古屋駅。大都会に出てきて2人は大喜び。さらに新幹線に乗り換えた。「どこに行くの?」「ま、黙ってついていこう」

東京に着いた。2人はびっくり。羽田空港で降りた。飛行機に乗ると知って、またまたびっくり。ひと眠りした後、子どもたちは信じられない光景を目の当たりにした。そこはロサンゼルス空港だった。

本場のディズニーランドに行った。2日間通して遊べる「2デーパスポート」を買い、「高かったんや。絶対に無くすなよ」と言い聞かせて2人を自由にさせた。十数分後、2人が戻ってきた。顔面蒼白だった。「お父ちゃん、パスポート、無くした」

こういう時は怒っても仕方ない。「自分たちで何とかせよ。あそこに行って泣いて状況を説明してこい」と、カスタマーセンターに行かせた。

1時間後、2人は満面の笑顔で戻ってきた。「2デーパスポート」を無くしたと、無くしたことが分ったらお父ちゃんから身振り手振りで説明したら、お客さんまで集まり、人だかりができたそう。よほど同情されたのだろう。2人はパスポートを再発行してもらい、その上、並ばなくてもアトラクションに乗れる「ファスト



「よう帰って来たなあ」と聞くと、「お父ちゃん、遊び疲れたあ」と言った2人の顔は輝いていた。

お父さんと話した後、2人は持っていたお金でレストランに入り、身振り手振りで注文し、お店の人と仲良くなり、事情を説明してホテルの場所を聞いた。でもまだ時間があつたので遊園地の場所を覚えてもらい、そこで思いっきり遊んでホテルに戻ってきて、持っていた最後のお金を使ってパフェを食べていたというのである。「今度は友だちと来たい。僕が案内をする。だから英語を勉強したい」

2人は中学生になった。英語の成績だけは断トツにいいそう。

先週、ニートの若者を集めて農業生産法人「欄耕せにっぽん」を主宰している中村文昭さんの子育て話に引き込まれた。

中村さん曰く、「誰かに勝つことなんか必要じゃない。昨日の自分を超えるだけでいいや。毎日ジグソーパズルのピースを1個はめるようなもんや。ピースって、その凹み(欠点)は誰かが埋めてくれる。出っぱり(長所)は誰かの役に立つ。やり続けるんいつかパズルは完成する。そうやって人は成長し、社会は平和になる。だからピースなんや」

こんな「背中」を持った大人が、必要だ。

(S)「みやぎ中央新聞」の社説